

- 問1 平安時代末期に白河上皇によって始められた「院政」という政治体制の説明として、当時の政治の仕組みの変化をふまえた記述として最も適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 地方で成長した武士が、京都の朝廷から政治権力を完全に奪い、鎌倉に独自の政府を組織した。 | 2. 藤原氏が摂政や関白として権力を独占する仕組みを抑えるため、天皇の位を退いた上皇が政治の主導権を握った。 | 3. 坂上田村麻呂が征夷大將軍に任命され、東北地方を平定することで天皇による全国支配を完成させた。 | 4. 天皇の母方の親戚である外戚が、天皇に代わって全ての政務を決定する摂関政治の形式をより強化した。 |
|--|--|---|--|
-
- 問2 日本の歴史事項をまとめた年表において、11世紀の後半に「白河上皇が位をゆづった後も政治を行う体制を始めた」という記述がある場合、その政治体制の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 律令に基づき、中央から派遣された国司が地方の行政を直接担う政治 | 2. 將軍が幕府を開き、守護や地頭を任命して全国の土地を支配する政治 | 3. 藤原氏が娘を天皇の后にすることで、外戚として実権を握る政治 | 4. 天皇が位を退いて上皇となり、摂政や関白の影響を受けずに自ら行う政治 |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
-
- 問3 平安時代の中期、唐（中国）との公式な交流が途絶えたことをきっかけに、それまでの大陸文化を日本の風土や生活、日本人の感情に合うように消化・吸収して発展した、日本独自の特色を持つ文化を何と呼びますか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 天平文化 | 2. 鎌倉文化 | 3. 国風文化 | 4. 弘仁・貞観文化 |
|---------|---------|---------|------------|
-
- 問4 平安時代に藤原氏が長期にわたって政治の実権を維持できた仕組みについて、その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 自分の娘を天皇の妃とし、その子供を次の天皇に立てることで、母方の祖父や親戚として政治を補佐したため。 | 2. 地方の荘園の持ち主から土地の寄進を受け、その管理権を独占することで国家の財政をすべて掌握したため。 | 3. 天皇を退位させた後に上皇として院庁を開き、天皇に代わって政治の決定を下す体制を整えたため。 | 4. 地方の有力な武士団を直接組織し、反対する貴族や寺社を軍事的な力で抑え込んだため。 |
|---|--|--|---|
-
- 問5 平清盛の家系と天皇家との関係を示す記録によると、清盛の娘である徳子は高倉天皇と結ばれ、その間に安徳天皇が誕生しています。このように、娘を天皇と結婚させて、その子を次の天皇に立てることで得られる、母方の親戚としての立場を何と呼びますか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 院（いん） | 2. 執権（しつけん） | 3. 御家人（ごけにん） | 4. 外戚（がいせき） |
|----------|-------------|--------------|-------------|
-
- 問6 藤原氏が、他の有力な貴族を排斥して政治の主導権を握るために用いた手法について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 武士の力を利用して平氏などのライバルを武力で圧倒し、天皇から政治を任せられる幕府という組織を確立した。 | 2. 仏教を厚く信仰し、東大寺などの巨大な寺院を建立することで、宗教的な権威を背景に政治的な決定を下した。 | 3. 位を譲った後の天皇（上皇）が院庁を開き、天皇に代わって政治を行う体制を整えることで、既存の貴族に対抗した。 | 4. 自らの娘を天皇の后として嫁がせ、生まれた皇子を天皇に即位させることで、その祖父や叔父として政治に関与した。 |
|--|---|--|--|
-
- 問7 平安時代末期に白河上皇が始めた「院政」の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| 1. 天皇の母方の親戚である藤原氏が、摂政や関白となって政治を独占した。 | 2. 天皇が自ら政治を行う「親政」を強化し、律令に基づく中央集権体制を再建した。 | 3. 武士の棟梁が征夷大將軍に任命され、幕府を開いて全国の守護や地頭を統制した。 | 4. 上皇が独自の軍勢力として「北面の武士」を置き、仏教を厚く信仰して法皇となることもあった。 |
|--------------------------------------|--|--|---|
-
- 問8 平安時代中期に、女性による優れた物語や随筆が数多く生まれた理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|--|-------------------------------|
| 1. 遣唐使によって唐の最新の印刷技術が日本に導入され、書籍の出版が盛んになったため | 2. 仏教の普及により、寺院が女子教育の場として全国に広がったため | 3. かな文字が考案され、日常の感情や出来事を細やかに表現できるようになったため | 4. 武士が政治の実権を握り、質実剛健な文化を奨励したため |
|--|-----------------------------------|--|-------------------------------|
-
- 問9 奈良時代には正倉院の「螺鈿紫檀五絃琵琶」に象徴されるような国際色豊かな文化が見られましたが、その後の平安時代に成立した国風文化の特色を説明した文章として、正しいものを選んでください。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 遣唐使の派遣が停止されたことなどを背景に、これまでの大陸文化を日本の風土や好みに合わせる傾向が強まった。 | 2. かな文字の発達により、それまで漢字だけで書かれていた『万葉集』がすべて書き直され、武士の間で流行した。 | 3. アメリカ大陸との交易が活発になったことで、西洋の楽器や新しい文字体系が日本の伝統文化と融合した。 | 4. 大陸の影響を完全に排除するため、仏教信仰を禁じて日本古来の神道のみを重んじる文化が形成された。 |
|---|--|---|--|
-
- 問10 平安京を都とした平安時代に関する説明として、菅原道真の経歴や背景を踏まえて正しい内容述べているものはどれですか。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 菅原道真は藤原氏と協力して摂関政治を確立し、天皇に代わって政治の実権を握った。 | 2. 菅原道真は源頼朝の命を受け、山口県を含む西国一帯の守護に任命された。 | 3. 学問に優れた菅原道真は右大臣に登用されたが、のちに藤原氏によって大宰府へ送られた。 | 4. 菅原道真は唐の高度な制度を学ぶため、第1回の遣唐使として大陸へ渡った。 |
|--|---------------------------------------|--|--|
-
- 問11 平安時代末期、武士として初めて政治の最高職である太政大臣に就任し、一族の全盛期を築いた人物は誰ですか。この人物は、自身の権威を示すために広島県の厳島神社を大規模に造営し、現在の神戸市にあたる大輪田泊を修築したことで知られています。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 北条泰時 | 2. 白河上皇 | 3. 織田信長 | 4. 平清盛 |
|---------|---------|---------|--------|
-
- 問12 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という和歌は、摂関政治の全盛期を象徴するものとして知られています。この時期に成立した文学作品や文化の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|---------------------|------------------------|-------------------------------|
| 1. 古今和歌集 ・ 源氏物語 ・ 枕草子 | 2. 万葉集 ・ 古事記 ・ 日本書紀 | 3. 新古今和歌集 ・ 平家物語 ・ 徒然草 | 4. 東海道中膝栗毛 ・ おくのほそ道 ・ 南総里見八犬伝 |
|-----------------------|---------------------|------------------------|-------------------------------|
-
- 問13 藤原道長が詠んだ「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という和歌について、道長がこの歌の中で自分の権力の状態を例えた言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|----------|---------|
| 1. 穏やかな波 | 2. 満月 | 3. 沈みぬ太陽 | 4. 春の訪れ |
|----------|-------|----------|---------|